

感染性心内膜炎の治療を受けられた患者さんの
診療情報等を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究に試料・診療情報を提供しています。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には対象としませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

研究課題名 (研究代表者)	日本における 1 年間の感染性心内膜炎症例の疫学調査 (埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 光武耕太郎)								
研究の背景	感染性心内膜炎の罹患頻度は人口 10 万人あたり 3－10 人と稀な感染症です。しかし、高齢者の罹患率の上昇、人工弁やペースメーカー等の心内埋め込み機器に関連した症例の増加に伴い、欧米でのこの病気に関わる割合は上昇傾向にあります。国内での全国的な調査は 2013 年が最後となりますが、それ以降の医療環境は大きく変化しており、本症の原因菌、患者背景、予後も変化をしていると考えられることから、この病気を把握することは有用な情報であり意義があると考えます。								
研究目的	全国の感染症専門医が所属する機関等（当院を含む）に協力を仰ぎ、感染性心内膜炎に罹患された患者さんの情報（年齢、性別や原因菌、治療の実施状況や予後など）を、匿名化された状態で、当研究の基幹病院である埼玉医科大学国際医療センターが収集します。得られた情報は研究実施機関にて共同で解析し、エビデンスの構築を目指します。								
研究実施期間	【研究期間】西暦 2023 年 4 月 1 日から西暦 2027 年 12 月 31 日まで 【情報の提供開始日】病院長が許可した日～西暦 2026 年 3 月 31 日まで								
研究の概要	【対象となる方】 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに感染性心内膜炎と診断された患者さん 【調査方法】 診療録から情報を収集して、解析します。 【提供する診療情報】<table><tr><td>☐年齢 ☐性別 ☐身長 ☐体重 ☐写真【部位： 】</td></tr><tr><td>☐病歴 ☐既往歴 ☐治療歴【感染性心内膜炎の治療に用いる抗菌薬の投与の有無や外科的治療有無】</td></tr><tr><td>☐予後【診断後 90 日以内の死亡や治療終了後 90 日以内の再燃】</td></tr><tr><td>☐臨床検査データ【原因菌】</td></tr><tr><td>☐画像データ【心臓超音波検査】</td></tr><tr><td>☐アンケート【 】</td></tr><tr><td>☐有害事象【副作用・合併症の発生等】</td></tr><tr><td>☐その他【 】</td></tr></table>	☐ 年齢 ☐ 性別 ☐ 身長 ☐ 体重 ☐ 写真【部位： 】	☐ 病歴 ☐ 既往歴 ☐ 治療歴【感染性心内膜炎の治療に用いる抗菌薬の投与の有無や外科的治療有無】	☐ 予後【診断後 90 日以内の死亡や治療終了後 90 日以内の再燃】	☐ 臨床検査データ【原因菌】	☐ 画像データ【心臓超音波検査】	☐ アンケート【 】	☐ 有害事象【副作用・合併症の発生等】	☐ その他【 】
☐ 年齢 ☐ 性別 ☐ 身長 ☐ 体重 ☐ 写真【部位： 】									
☐ 病歴 ☐ 既往歴 ☐ 治療歴【感染性心内膜炎の治療に用いる抗菌薬の投与の有無や外科的治療有無】									
☐ 予後【診断後 90 日以内の死亡や治療終了後 90 日以内の再燃】									
☐ 臨床検査データ【原因菌】									
☐ 画像データ【心臓超音波検査】									
☐ アンケート【 】									
☐ 有害事象【副作用・合併症の発生等】									
☐ その他【 】									

	【情報等の管理】 上記の診療情報を共同研究機関に提供しています。 ●情報の提供方法 得られた情報は匿名化された状態で、パスワードを付与した電子ファイルにて研究代表施設へメールにて提供します。 ●情報の管理責任者 【研究代表機関】 （研究代表者）：埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎 【当院】 （研究責任者）：九州医療センター 感染症内科 医長 長崎洋司							
個人情報の取扱い	研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表の管理は、本研究に関与しない事務部長が責任をもって適切に管理いたします。							
研究組織	この研究は、多機関共同研究で行われます。 <table border="1"> <tr> <td>研究代表施設 （研究代表者）</td><td>埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎</td></tr> <tr> <td rowspan="4">共同研究機関</td><td>施設名 / 研究責任者の職名・氏名</td></tr> <tr> <td>埼玉医科大学大学院 医学研究科・生物統計学教室 教授 川崎洋平</td></tr> <tr> <td>東北医科薬科大学 老年・地域医療学 准教授 大原貴裕</td></tr> <tr> <td>埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科・感染症科 助教 川村隆之</td></tr> </table>	研究代表施設 （研究代表者）	埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎	共同研究機関	施設名 / 研究責任者の職名・氏名	埼玉医科大学大学院 医学研究科・生物統計学教室 教授 川崎洋平	東北医科薬科大学 老年・地域医療学 准教授 大原貴裕	埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科・感染症科 助教 川村隆之
研究代表施設 （研究代表者）	埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎							
共同研究機関	施設名 / 研究責任者の職名・氏名							
	埼玉医科大学大学院 医学研究科・生物統計学教室 教授 川崎洋平							
	東北医科薬科大学 老年・地域医療学 准教授 大原貴裕							
	埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科・感染症科 助教 川村隆之							
相談窓口	<table border="1"> <tr> <td>研究代表施設の 相談窓口</td><td>埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎 住所：〒350-1298 埼玉県日高市 1397-1 電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30-17：30）</td></tr> <tr> <td>当院の相談窓口</td><td>九州医療センター 感染症内科 医長 長崎洋司 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</td></tr> </table>	研究代表施設の 相談窓口	埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎 住所：〒350-1298 埼玉県日高市 1397-1 電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30-17：30）	当院の相談窓口	九州医療センター 感染症内科 医長 長崎洋司 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700			
研究代表施設の 相談窓口	埼玉医科大学国際医療センター 感染症科感染制御科 教授 光武耕太郎 住所：〒350-1298 埼玉県日高市 1397-1 電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30-17：30）							
当院の相談窓口	九州医療センター 感染症内科 医長 長崎洋司 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700							